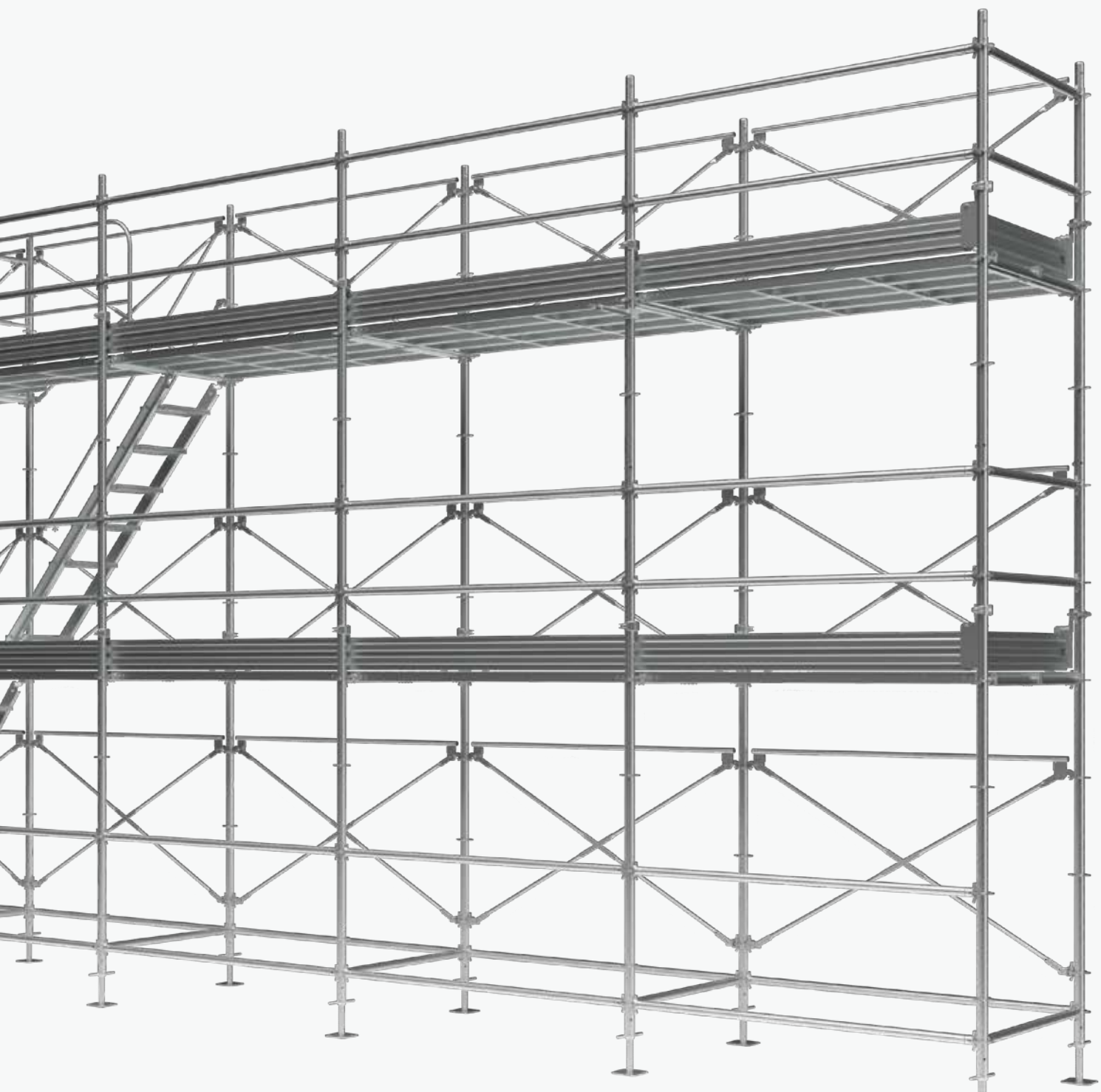


Iq System

次世代足場（抜け止め機能付きシステム足場）



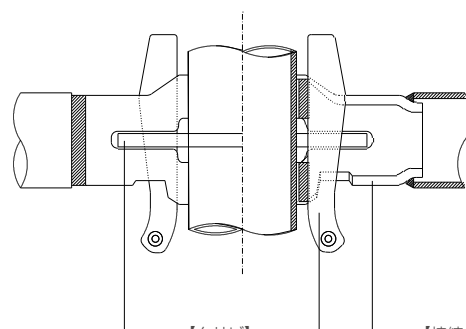
広いスペースを生み出す階高1,900mmの次世代足場。

軽量パイプを使用し従来のクサビ足場を上回る作業効率と安全性・同水準の経済性を実現。

階高1,900mm新しい規格の建設作業用次世代足場システムです。



支柱の接続は、オートロック機能を採用！



【フランジ】
クサビによる摩耗を防止するため、強度や溶接性に優れた材料を使用。

【クサビ】
緊結力を向上させるため、靱性や強度に優れた材料を使用。

【接続金属】
溶接部分の品質安定性を考慮し、プレス加工にて成形。

支柱を挿入し回転させると自動的にロックされます。



固定ピンを引き上げながら45度回転させるとロックが解除されます。



横スライド装着方式を採用！

フランジに横から差し込み取り付ける為、緊結部を同時に抜く必要がなく、スピーディーに組立解体が可能です。



①クサビが収納された状態の手すりを支柱のフランジの真横から差し込みます。

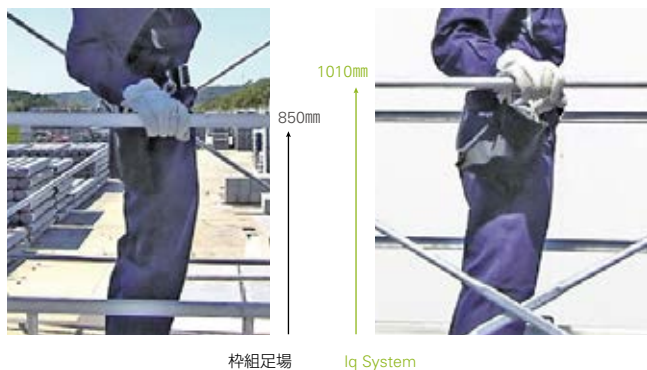
②クサビを引き上げ、フランジ孔に差し込みハンマーで打ち込み確実に固定させます。

特徴

- ・ ヘルメットがぶつからない階高1,900mm
- ・ 先行手すり標準装備、高さ1,000mm以上
- ・ 手すりは、横スライド方式で施工性アップ
- ・ 支柱は軽量高張力鋼管（2.0mm）外径48.6φを採用
- ・ 支柱、手すりはコンパクト収納可能
- ・ 大組、大出し可能
- ・ スtock・ヤードを2倍に活用
- ・ 改正安衛則に準拠した足場システム

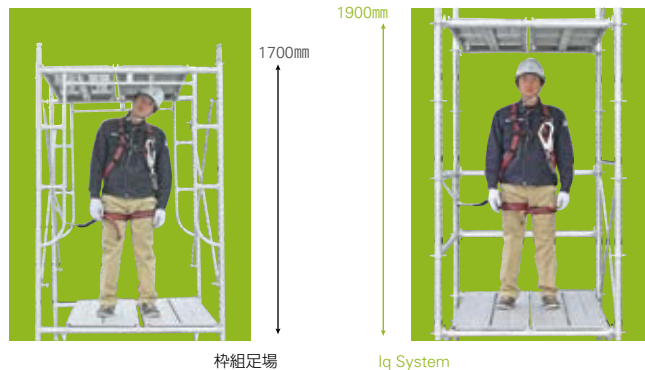
先行手すり高さ1,000mm以上

標準装備の先行手すりは安全衛生規則を上回る1,000mm以上、この差が安心感を持たります。



広い作業空間、高い安全性！

安全な作業環境を生み出す1,900mmの階高、通行しやすく、かがみずに作業できます。

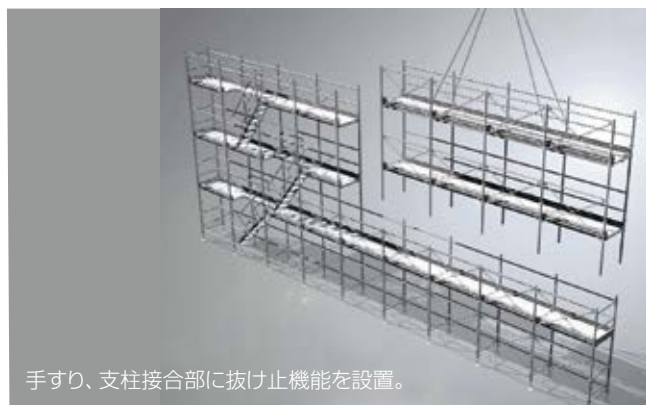


軽い支柱で楽々作業！

軽量高張力鋼管使用により、従来のクサビ式支柱（3,800mm比較）に比べ2kgの重量低減。



大組、大出し可能、安全スピーディ！



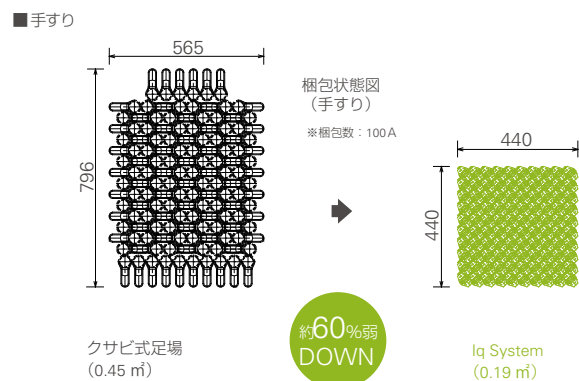
部材が分割され保管容積が大幅に減少



積載運搬効率大幅アップ！

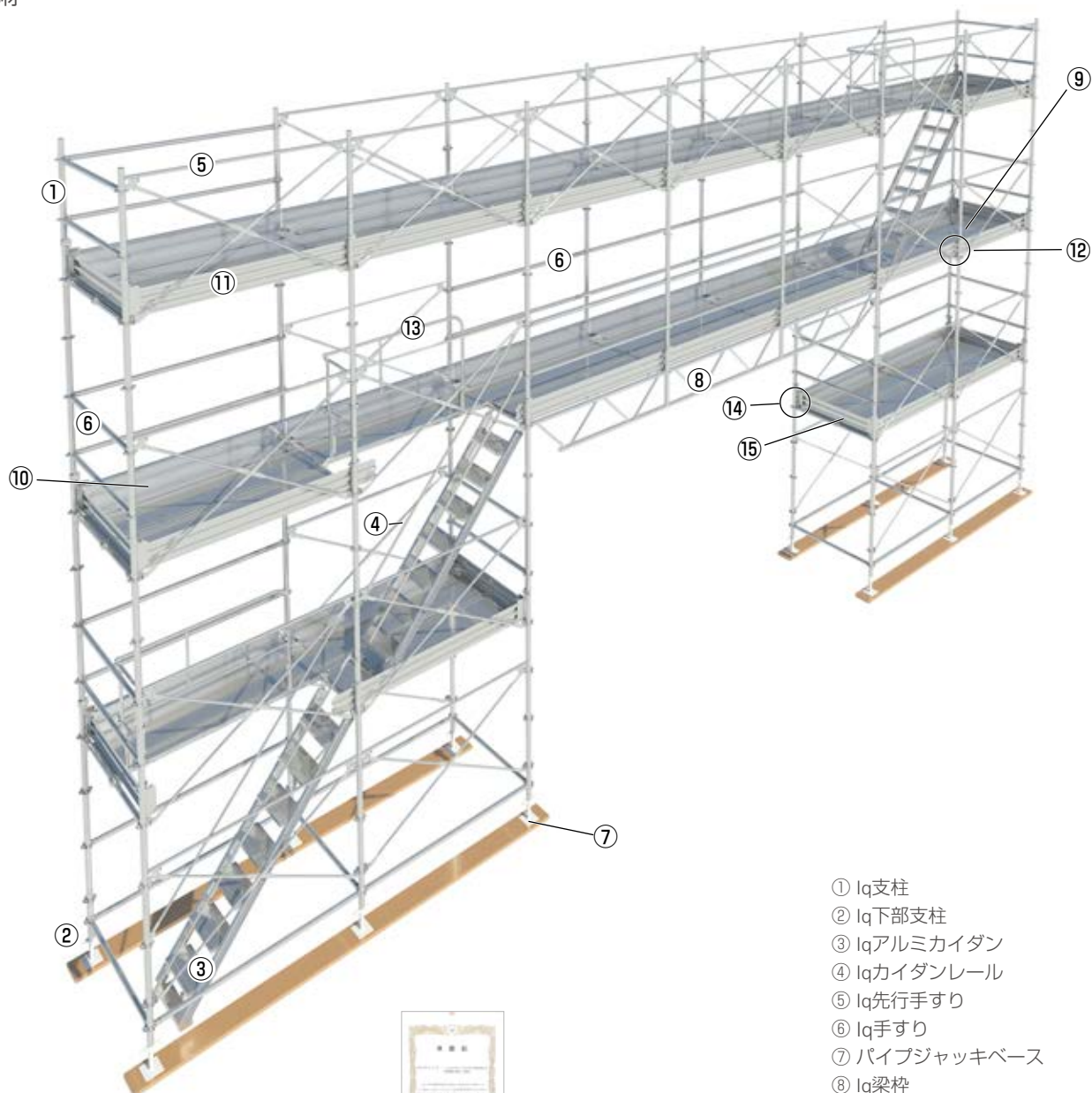


ガタツキなくコンパクト梱包



屈むことなく通行・作業できる、高い作業性と安全性を備えた足場

標準部材



- ① lq支柱
- ② lq下部支柱
- ③ lqアルミカイドン
- ④ lqカイドンレール
- ⑤ lq先行手すり
- ⑥ lq手すり
- ⑦ パイプジャッキベース
- ⑧ lq梁枠
- ⑨ Sウォーク
- ⑩ 2WAY HABAKI
- ⑪ アルスピーダー
- ⑫ アルスピーダー固定金具
- ⑬ アイテスリ
- ⑭ アルスピーダー固定金具コーナー
- ⑮ アルスピーダー妻側

(一社) 仮設工業会のシステム承認品



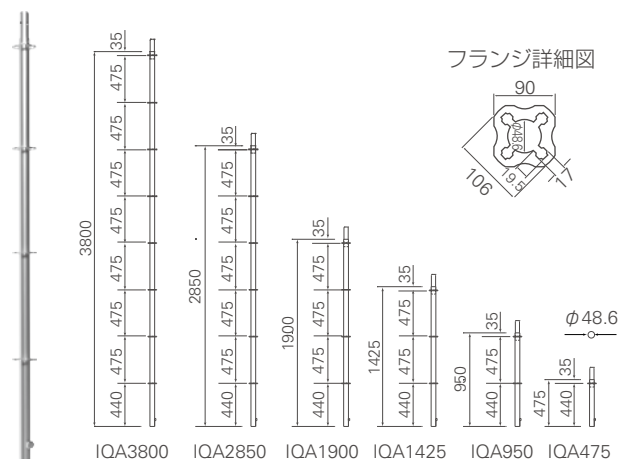
- ・lq Systemを用いた本足場及び型わく支保工
- ・厚生労働省「手すり先行工法に関するガイドライン」による手すり先行工法：手すり先行専用足場方式
- ・(一社) 仮設工業会「くさび緊結式足場の組立て及び使用に関する技術基準」に対応。
- ・(一社) 仮設工業会「くさび式システム足場の組立て及び使用に関する技術基準 (承認編)」に対応。

Iq 支柱

システム承認 全 国

機材コード	機材名	結束数	重量(kg)	許容荷重(N)
IQA3800	Iq支柱3800	50	11.70	9,600
IQA2850	Iq支柱2850【オレンジ】	50	8.90	
IQA1900	Iq支柱1900【青】	50	6.20	
IQA1425	Iq支柱1425【黄】	50	4.80	
IQA950	Iq支柱950【ピンク】	50	3.40	
IQA475	Iq支柱475【黄緑】※	100	2.10	

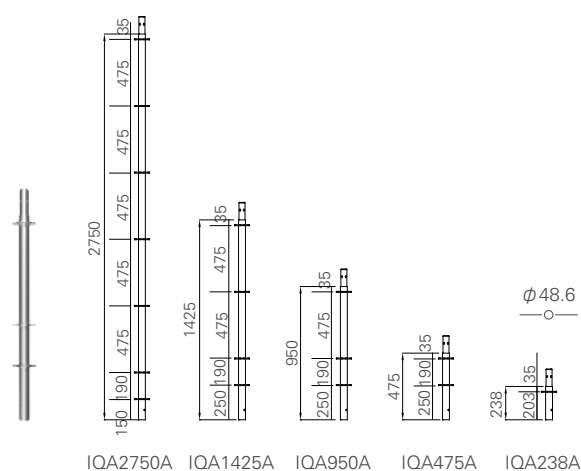
※ 関東エリアのみ【ワインレッド】



Iq 下部支柱

システム承認 全 国

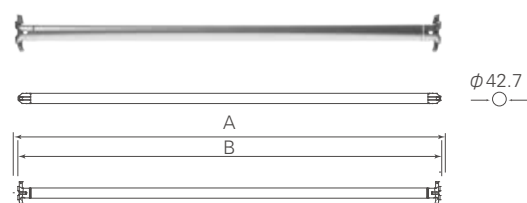
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)	許容荷重(N)
IQA2750A	Iq下部支柱2750A	50	8.80	9,600
IQA1425A	Iq下部支柱1425A【スカイブルー】	50	4.90	
IQA950A	Iq下部支柱950A【オレンジ】	50	3.40	
IQA475A	Iq下部支柱475A【緑】	50	2.10	
IQA238A	Iq下部支柱238A	100	1.40	



Iq 手すり

システム承認 全 国

機材コード	機材名	A(mm)	B(mm)	結束数	重量(kg)
IQC1829	Iq手すり1829	1829	1781	50	4.40
IQC1524	Iq手すり1524【黄】	1524	1476	50	3.70
IQC1219	Iq手すり1219【青】	1219	1171	50	3.00
IQC1107	Iq手すり1107【黄緑】※2	1107	1059	50	2.80
IQC914	Iq手すり914【ピンク】	914	866	50	2.30
IQC722	Iq手すり722【紫】	722	674	50	2.00
IQC610	Iq手すり610	610	562	50	1.60
IQC360	Iq手すり360【オレンジ】※1	360	312	20 [土裏袋]	1.00
IQC305	Iq手すり305	305	257	20	0.90
IQC250	Iq手すり250【黒】※1	250	202	20 [土裏袋]	0.80



Iq手すり1107は梁方向用部材です。

※1 関西エリアは取扱なし

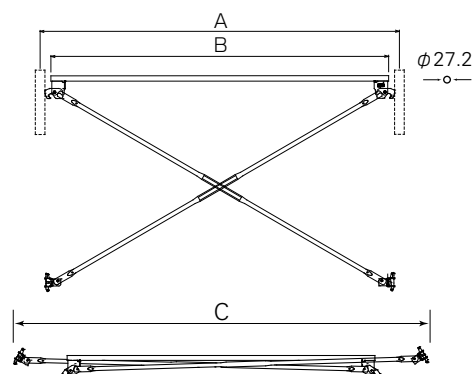
※2 関東エリアのみ【ワインレッド】

Iq 先行手すり

システム承認 全 国

機材コード	機材名	A(mm)	B(mm)	C(mm)	結束数	重量(kg)
IQSCX18	Iq[先行]手すり 1829	1829	1719	2309.4	50	7.20
IQSCX15	Iq[先行]手すり 1524【黄】	1524	1414	2098.1	50	6.30
IQSCX12	Iq[先行]手すり 1219【青】	1219	1109	1922.3	50	5.50
IQSCX09	Iq[先行]手すり 914【ピンク】	914	804	1801.9	50	4.70
IQSCX06	Iq[先行]手すり 610【黄緑】※1	610	500	1768.9	50	4.00

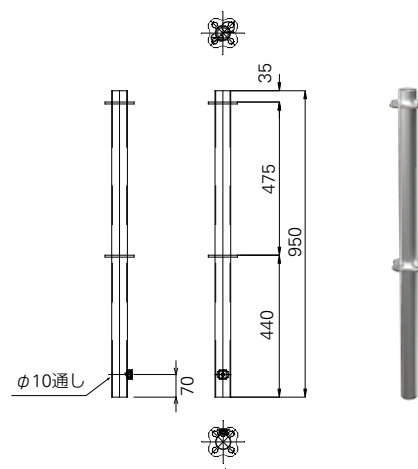
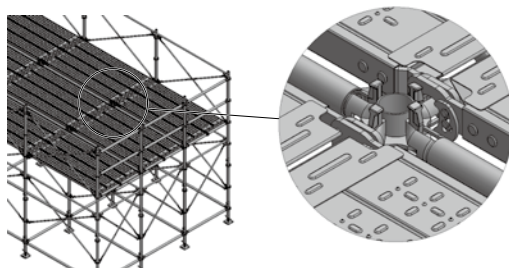
※1 関東エリアのみ【ワインレッド】



Iq ヘッド支柱 950(ステージ用)

全 国

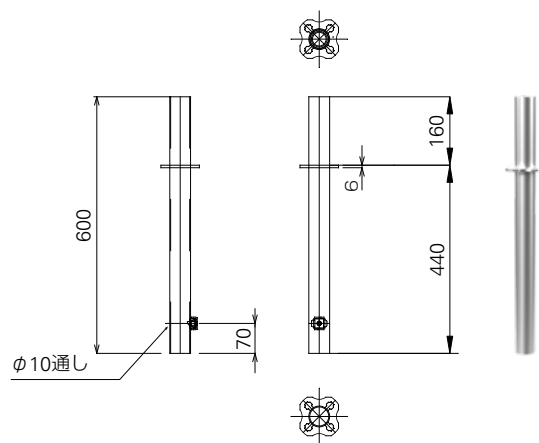
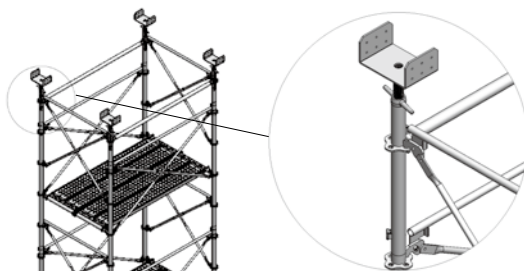
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
IQA950H	Iqヘッド支柱950【黒】	50	3.00



Iq ヘッド支柱 600(支保工用)

全 国

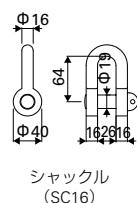
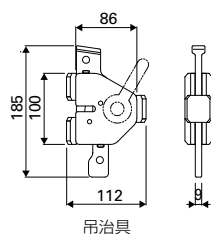
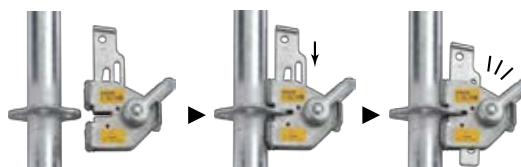
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
IQA600H	Iqヘッド支柱600【紫】	50	1.80



Iq 吊り治具

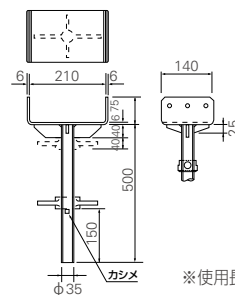
		全 国
機材コード	機材名	重量(kg)
IQTG	Iq吊り治具	1.20
IQTS	Iq吊り治具シャックル	0.60

使用方法



100角ダブル大引受ジャッキ(旧名称: 3Tダブル大引受ジャッキ)

		全 国	
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
HOJ	3Tダブル大引受ジャッキ	70	5.80



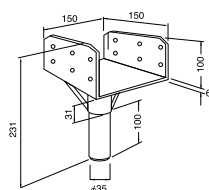
※使用長は100～350mm



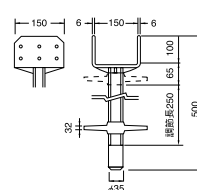
大引受ジャッキ

			全 国
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
AO15	大引受	-	3.30
AO752	大引受ジャッキ	100	5.10
AO752L	大引受ジャッキ ロング	100	6.50

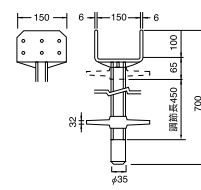
大引受



大引受ジャッキ



大引受ジャッキ ロング

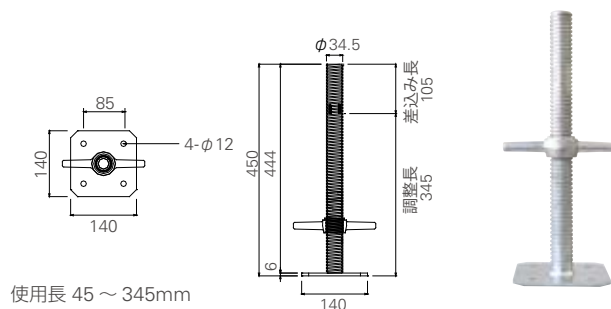


※SJ枠の足下では使用不可

パイプジャッキベース

認 定 全 国

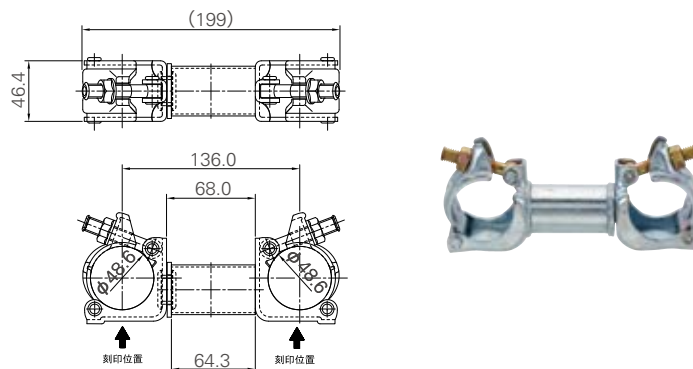
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
AJP	パイプジャッキベース	100	2.70



大筋交クランプ

全 国

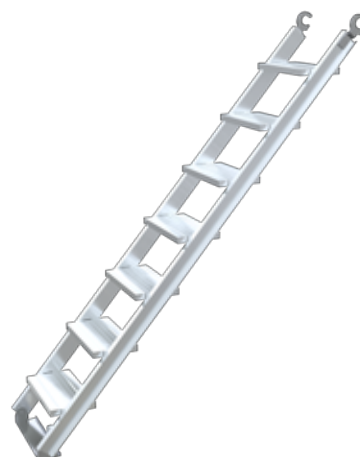
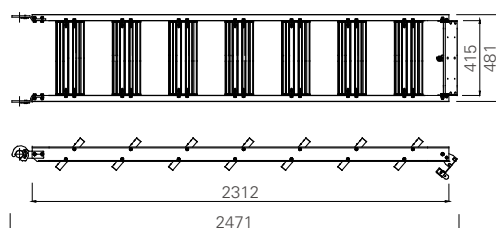
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
IQRC	lq大筋交クランプ	20[土嚢袋]	1.00



lq アルミカイダン

単品承認 アルミ 全 国

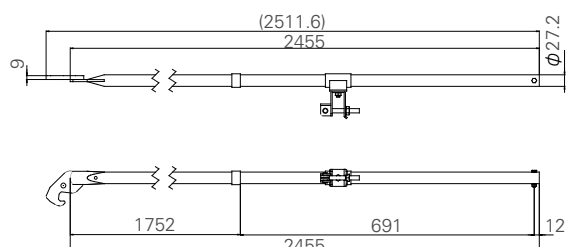
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
IQKD19	lqアルミカイダン19	10	13.5



Iq カイダンレール

全 国

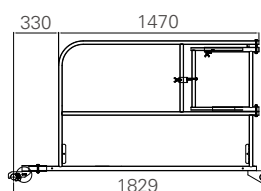
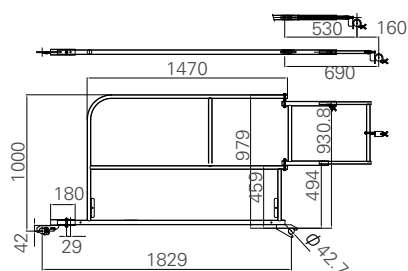
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
IQKDR	Iqカイダンレール	50	3.60



Iq アイテスリ

認 定 全 国

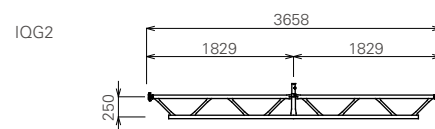
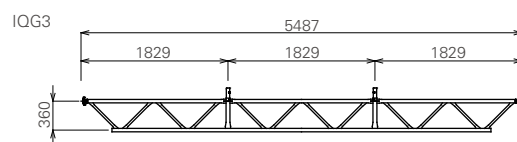
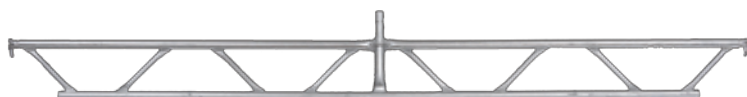
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
IQKKTG	Iqアイテスリ	20	15.00



Iq 梁枠

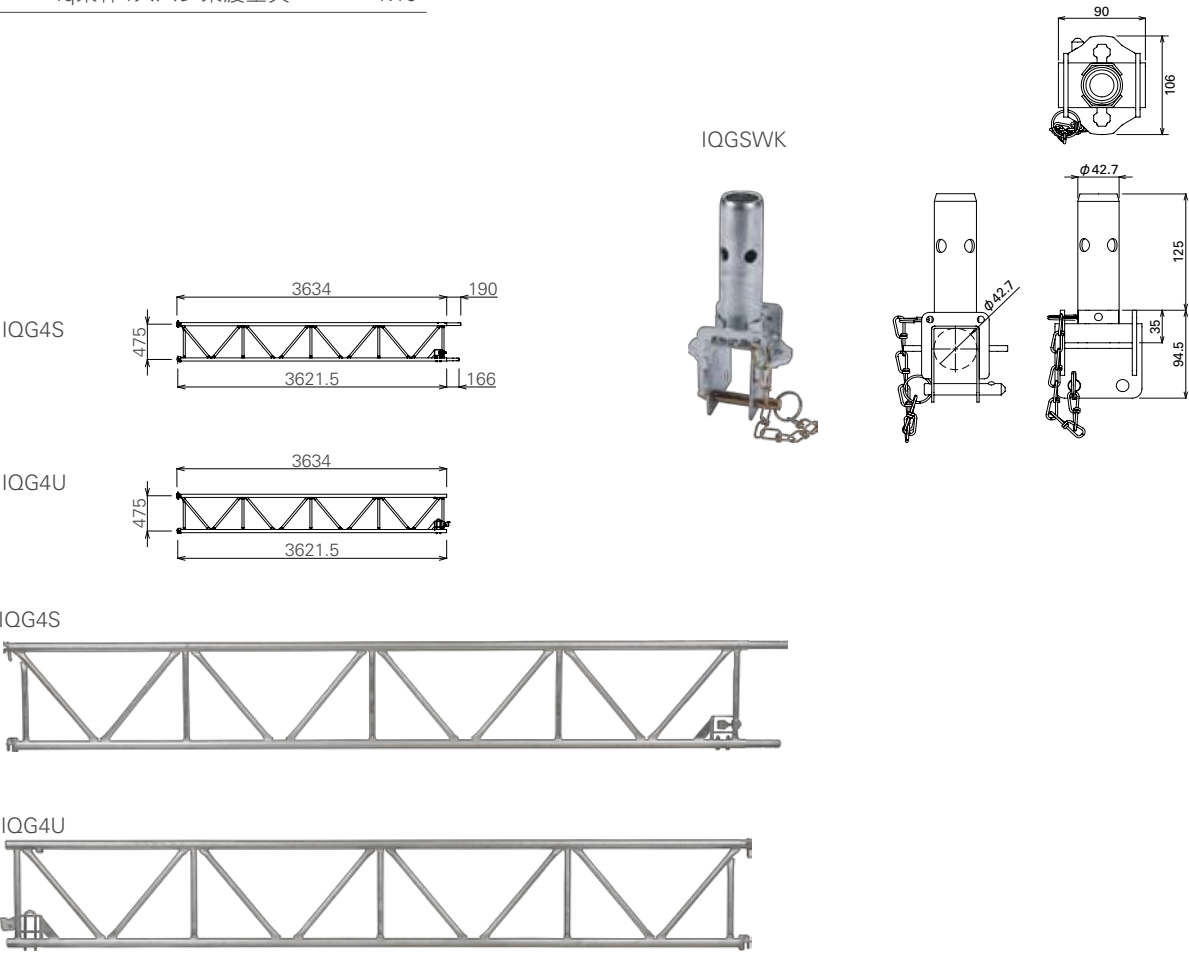
システム承認 全 国

機材コード	機材名	結束数	重量 (kg)
IQG3	Iq梁枠3スパン	10	35.50
IQG2	Iq梁枠2スパン	10	21.20



lq 梁枠 4 スパン
 lq 梁枠 4 スパン梁渡金具

全 国		
機材コード	機材名	重量 (kg)
IQG4S	lq梁枠4スパン差込側【黄緑】	29.50
IQG4U	lq梁枠4スパン受け側【青】	28.90
IQGSWK	lq梁枠4スパン梁渡金具	1.10



Iq 伸縮ブラケット

認 定 全 国

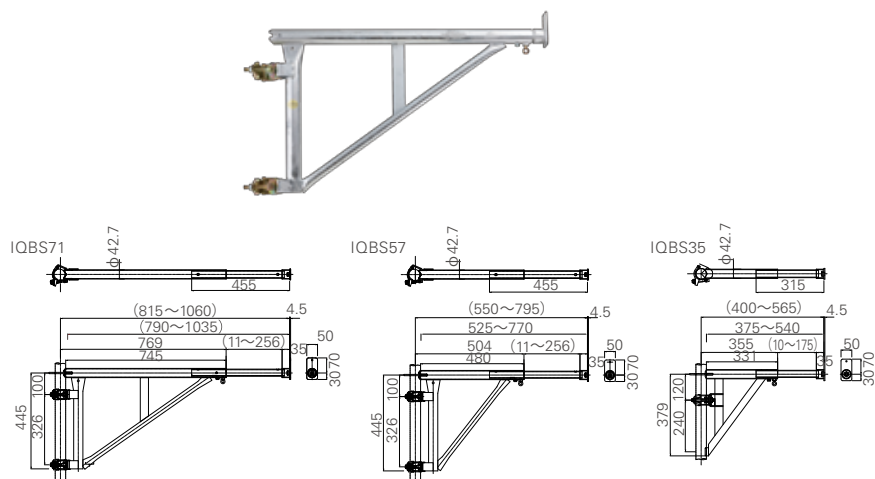
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
IQBS71	Iq伸縮ブラケット71	20	7.20
IQBS57	Iq伸縮ブラケット57	20	6.20
IQBS35	Iq伸縮ブラケット35	20	3.60

特長

- ・先端が伸縮する
- ・クランプで支柱に取付
- ・許容荷重：2.45 kN（先端集中荷重）

※YTロックシステムにも使用可能です。

※この製品には、クランプは付属しておりません。
必要な場合は、別途ご相談ください。



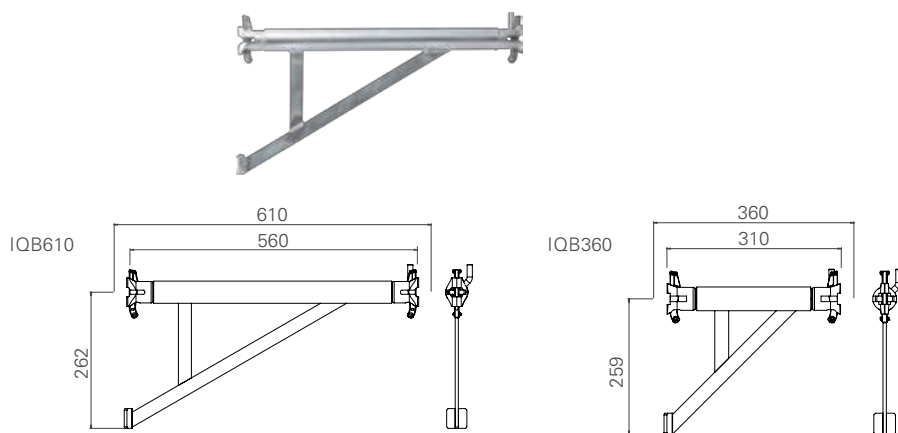
Iq ブラケット

全 国

機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
IQB610	Iqブラケット610	20	2.40
IQB360	Iqブラケット360	20	1.60

特長

- ・Iq支柱クサビに設置
- ・Iq専用部材
- ・許容荷重：3.375 kN（中央集中荷重）



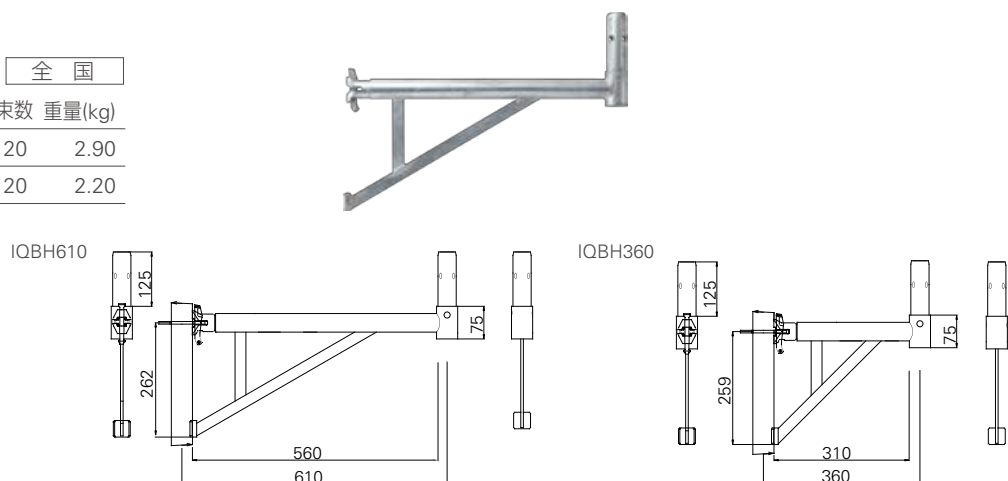
Iq 張出ブラケット

全 国

機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
IQBH610	Iq張出ブラケット610	20	2.90
IQBH360	Iq張出ブラケット360	20	2.20

特長

- ・Iq支柱クサビに設置
- ・Iq専用部材
- ・ブラケット先端ホゾに支柱を挿す
- ・許容荷重：3.375kN（中央集中荷重）

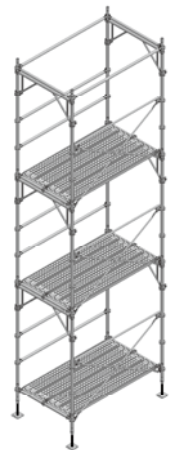
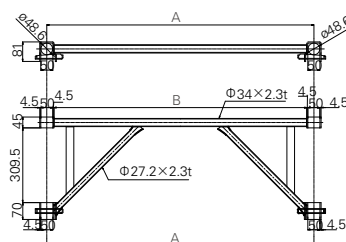


lq フレーム補強材

全 国

機材コード	機材名	A(mm)	B(mm)	結束数	重量(kg)
IQFH1219	lqフレーム補強材1219【青】	1219	1160	10	6.60
IQFH1107	lqフレーム補強材1107【黄緑】※1	1107	1048	10	6.40
IQFH914	lqフレーム補強材914【ピンク】	914	855	10	6.10
IQFH610	lqフレーム補強材610	610	551	10	5.10

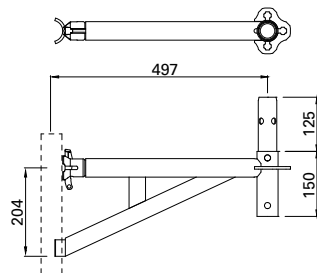
※1 関東エリアのみ【ワインレッド】



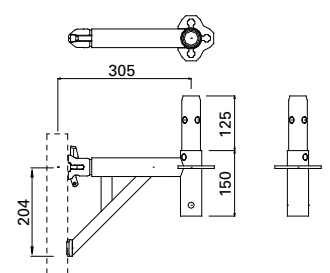
lq 拡幅狭幅ブラケット

全 国

機材コード	機材名	重量(kg)
IQBHK497	lq拡幅狭幅ブラケット497	3.30
IQBHK497	lq拡幅狭幅アタッチメント497	4.10
IQBHK305	lq拡幅狭幅ブラケット305	2.30
IQBHKA	lq拡幅狭幅アタッチメント305	3.80



IQBHK497



IQBHK305

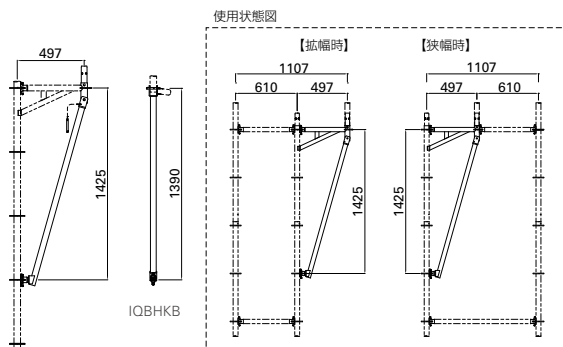
・使用いただけるのは杉足場板のみです。
(ハーフアンチはご使用いただけません)

※くさびやフランジがあり、
アンチの爪が入らないため。



拡幅狭幅アタッチメント

- ◇拡幅及び狭幅は全層間で1回までとします。
- ◇拡幅及び狭幅した層の上部及び下部の
前踏み側の全スパンに壁つなぎを設置して下さい。

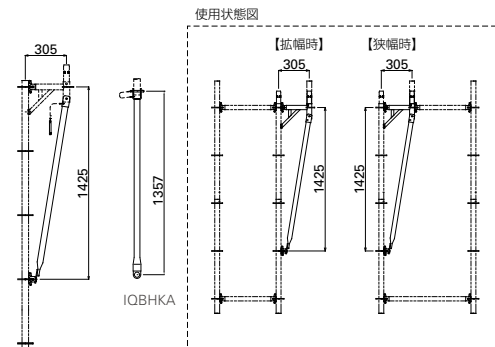


IQBHK497

【拡幅時】
拡幅部を含む上層部
8.0kN/1支柱

【狭幅時】
狭幅部を含む上層部
7.5kN/1支柱

◇610→1107への拡幅、
1107→610への狭幅が
可能です。



IQBHKA

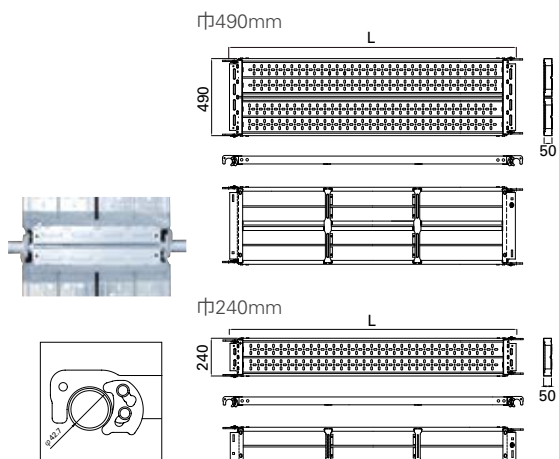
◇610→914、914→1219への拡幅、
1219→914、914→610への狭幅が
可能です。



S ウォーク(隙間塞ぎありタイプ)

認 定 全 国

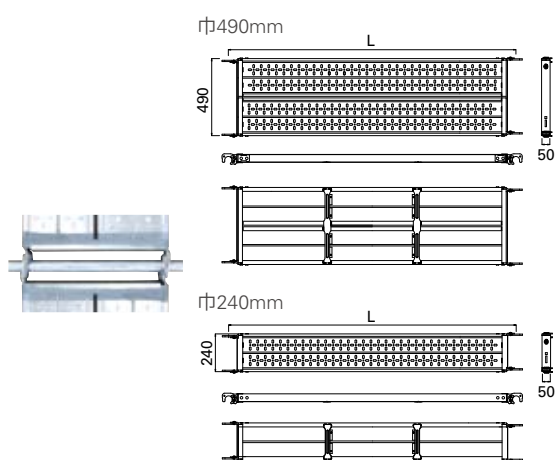
	機材コード	機材名	L(mm)	結束数	重量(kg)	許容荷重(N)
巾490	ACN6	SウォークN6	1829	20	15.90	2,450
	ACN5	SウォークN5【黄】	1524	20	13.90	
	ACN4	SウォークN4【青】	1219	20	11.70	
	ACN3	SウォークN3【黄】	914	20	9.50	
	ACN2	SウォークN2	610	20	7.30	
巾240	ACN624	Sウォーク624	1829	20	8.90	1,176
	ACN524	Sウォーク524【黄】	1524	20	8.00	
	ACN424	Sウォーク424【青】	1219	20	6.90	
	ACN324	Sウォーク324【黄】	914	20	5.80	
	ACN224	Sウォーク224	610	20	4.70	



G ウォーク(隙間塞ぎなしタイプ)

認 定 関東・関西

	機材コード	機材名	L(mm)	結束数	重量(kg)	許容荷重(N)
巾490	ACG6	GウォークG6	1829	20	13.90	2,450
	ACG5	GウォークG5【黄】	1524	20	11.70	
	ACG4	GウォークG4【青】	1219	20	9.90	
	ACG3	GウォークG3【黄】	914	20	7.70	
	ACG2	GウォークG2【スライプ】※1	610	20	5.90	
巾240	ACG624	Gウォーク624	1829	20	7.70	1,176
	ACG524	Gウォーク524【黄】	1524	20	6.60	
	ACG424	Gウォーク424【青】	1219	20	5.70	
	ACG324	Gウォーク324【黄】	914	20	4.70	
	ACG224	Gウォーク224【スライプ】※1	610	20	3.80	

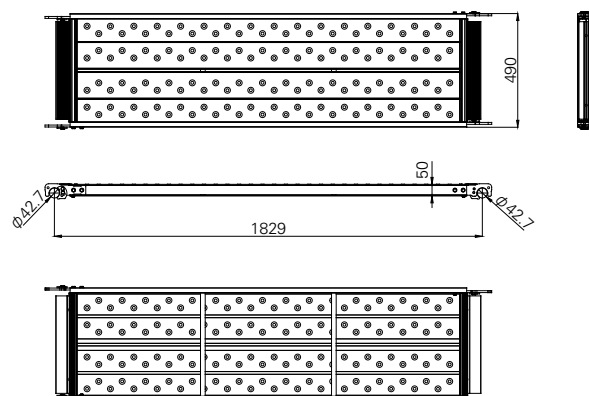


※1 関西エリアのみ【黒】

Aウォーク

認 定 アルミ 関東・関西

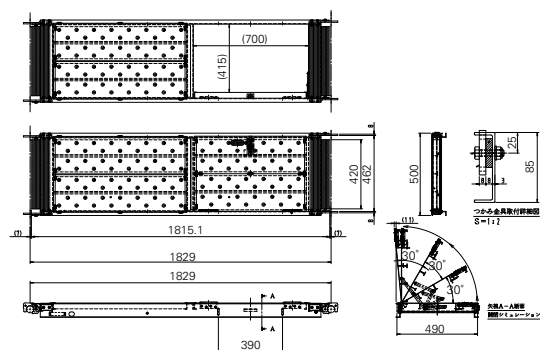
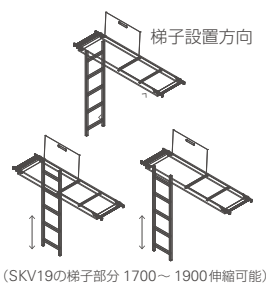
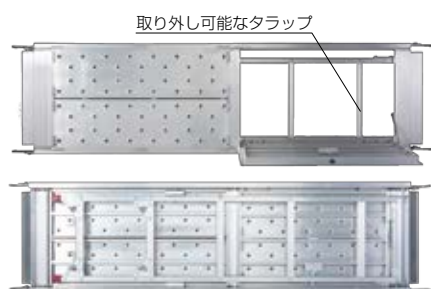
機材コード	機材名	結束数	重量(kg)	許容荷重(N)
ACA6	Aウォーク A6	20	9.50	2,450



タラップ付布板

認定 全国

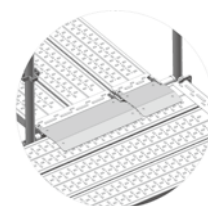
機材コード	機材名	材質	結束数	重量(kg)
SKV19	タラップ付布板19	アルミ	10	17.4



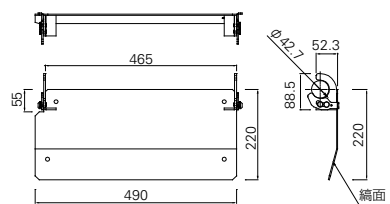
コーナーステップ

全国

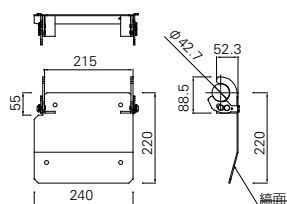
機材コード	機材名	重量(kg)
SKCS	コーナーステップ	2.60
SKCS24	コーナーステップ24	1.50



SKCS



SKCS24

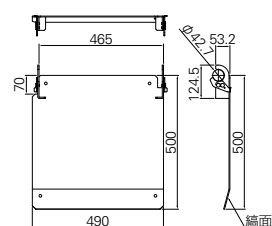


コーナーステップロング

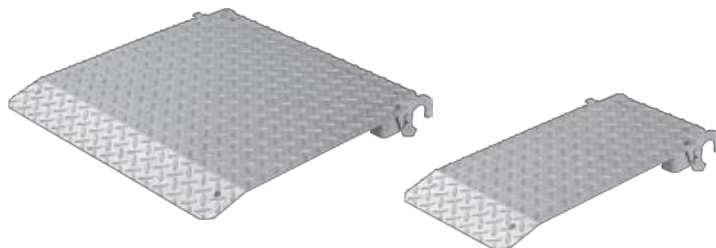
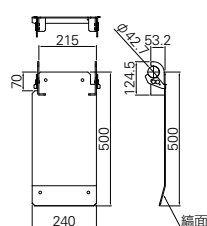
全国 (関東を除く)

機材コード	機材名	重量(kg)
SKCSL	コーナーステップロング【ピンク】	7.50
SKCSL24	コーナーステップロング24【ピンク】	4.00

SKCSL



SKCSL24

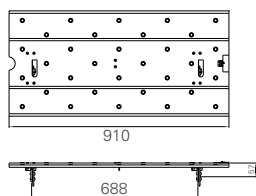


フラットすき間板(旧名称: YTすき間板)

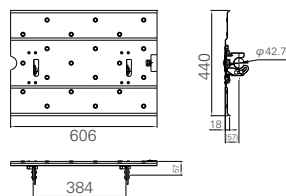
全 国

機材コード	機材名	許容荷重(N)	結束数	重量(kg)
YTSK09	フラットすき間板09	1,960	80	6.30
YTSK06	フラットすき間板06	1,960	100	4.20

YTSK09



YTSK06



YTSK09



フラットすき間板09

YTSK06



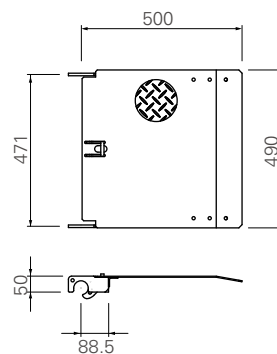
フラットすき間板06

SP すき間ステップ

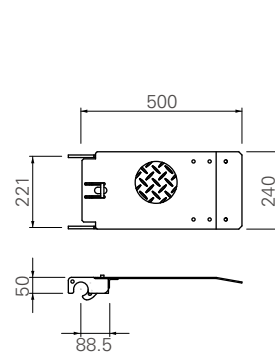
関 東

機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
SKSP	SPすき間ステップ【青】	25	8.30
SKSP24	SPすき間ステップハーフ【青】	-	4.60

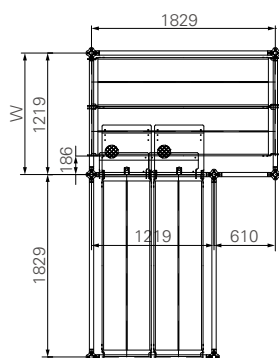
SKSP



SKSP24



■ lq、YTシステムのコーナー部ルール



すき間ステップの補強部が88.5mmあるため、
W側布板を外部側へ可能な限り寄せた状態においても、
水平材芯から布板まで88.5mm以上のすき間を確保する必要があります。

各サイズコーナー取り合いすき間ステップ検証

W幅	すき間ステップの設置
610	×
914	○
1107	×
1219	○
1524	○

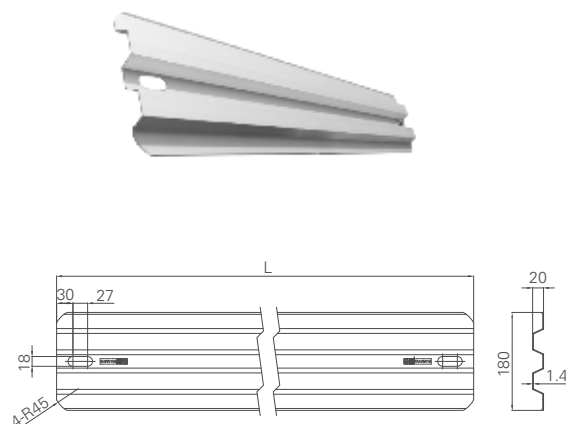
コーナー部ルール
指示がある場合のみ
610, 1107のコーナー部には
コーナーステップを設置。
※詳細図も添付する。

※指示が無い場合は、
610, 1107のコーナー部
には何も設置しない。

アルスピーダー

単品承認 全 国

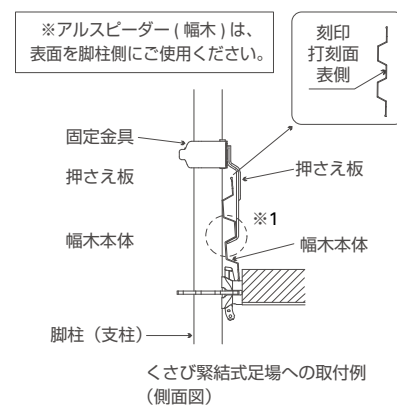
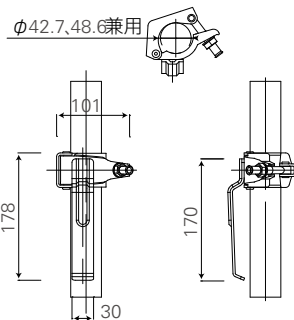
機材コード	機材名	材質	L(mm)	結束数	重量(kg)	単品承認
ACHKS40	アルスピーダー40	アルミ	4000	50	3.50	○
ACHKS20	アルスピーダー20	アルミ	2000	50	1.80	○
ACHKS12	アルスピーダー12妻【青】	アルミ	1157	50	1.10	—
ACHKS11	アルスピーダー11妻【黄緑】	アルミ	1045	50	1.00	—
ACHKS09	アルスピーダー09妻【ピンク】	アルミ	852	50	0.80	—
ACHKS06	アルスピーダー06妻	アルミ	548	50	0.50	—



アルスピーダー固定金具

単品承認 全 国

機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
ACHKK	アルスピーダー固定金具	30【土嚢袋】	0.60



※アルスピーダーはアルスピーダー固定金具とセットで単品承認品となります。

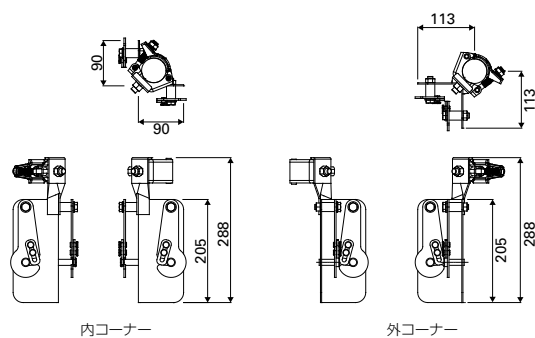
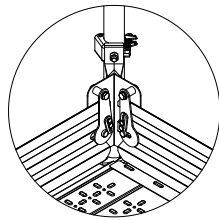
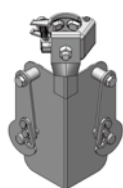
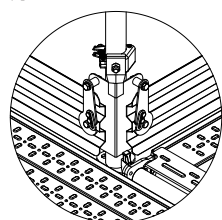
アルスピーダー固定金具コーナー

全 国

機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
ACHKKU	アルスピーダー固定金具内コーナー	5【土嚢袋】	1.80
ACHKKS	アルスピーダー固定金具外コーナー	5【土嚢袋】	1.80

内コーナー

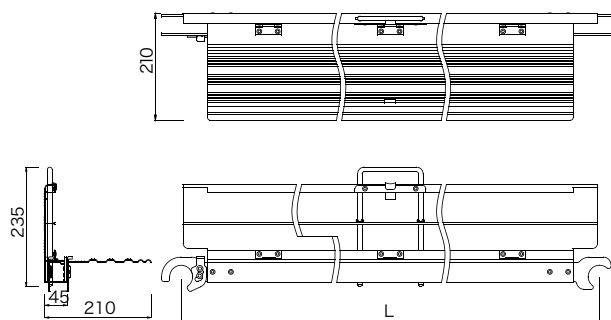
外コーナー



2WAY HABAKI

認定 アルミ 全国

機材コード	機材名	L(mm)	結束数	重量(kg)
ACHKT18	2WAY18	1829	20	5.10
ACHKT15	2WAY15【黄】	1524	20	4.40
ACHKT12	2WAY12【青】	1219	20	3.70
ACHKT09	2WAY09【黄】	914	20	3.00
ACHKT06	2WAY06【青】	610	20	2.30

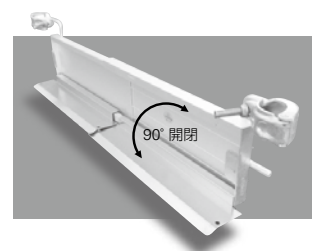
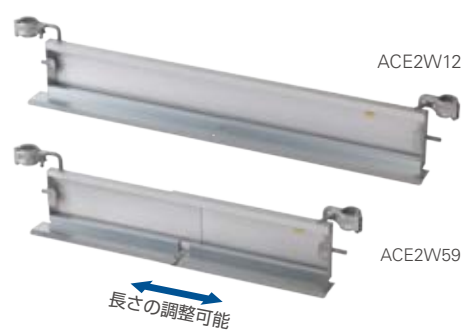
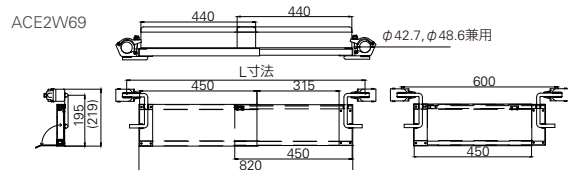
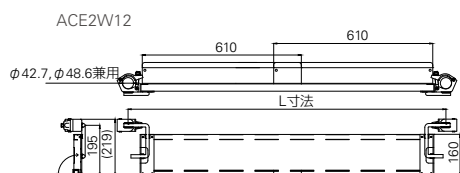


幅	610	914	1107	1219
アルスピーカー × 2WAY	×	○	×	○
2WAY × 2WAY	×	×	×	○

2WAY-HABAKI 妻側

認定 アルミ 全国

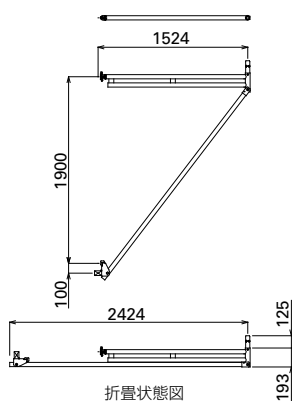
機材コード	機材名	L(mm)	結束数	重量(kg)
ACE2W12	2WAY妻側12	1219	10	4.64
ACE2W69	2WAY妻側69	914~600	10	3.86



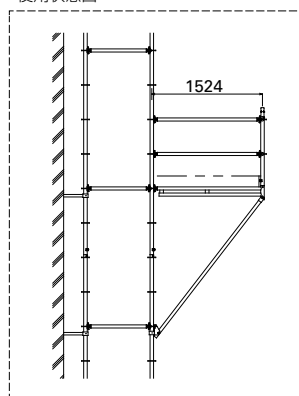
Iq 荷受ステージ

全 国

機材コード	機材名	重量(kg)
IQNS	Iq荷受ステージ	14.7



使用状態図



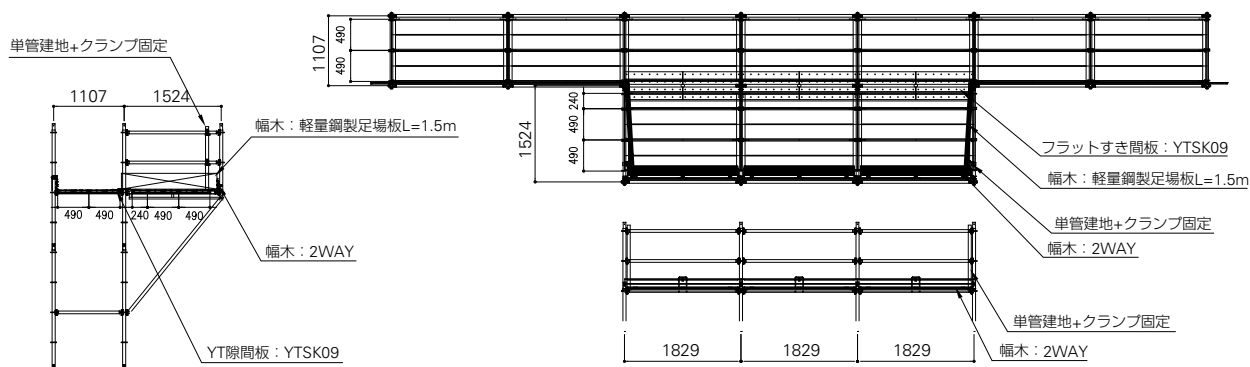
【Sウォーク 使用時】

◇荷受ステージの許容支持力

6.07kN
(620kg)

Sウォーク 490×2枚、240×1枚
許容積載荷重250kg/枚
1枚×2枚+120kg/1枚×1枚

基本は許容荷重 620kg

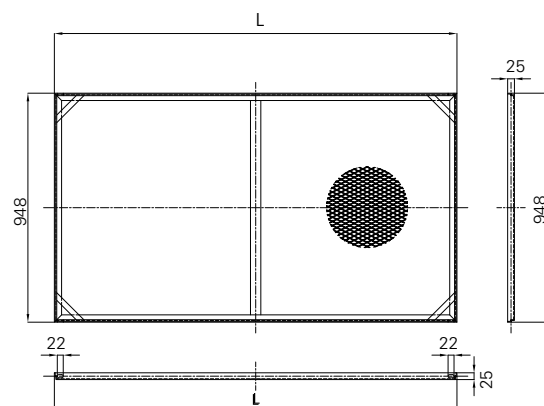


SP 養生枠 V

認 定

全 国

機材コード	機材名	L(mm)	結束数	重量(kg)
AY18V	SP養生枠18V【黄緑】	1814	50	12.00
AY15V	SP養生枠15V【黄色】	1509	50	10.60
AY12V	SP養生枠12V【青】	1204	50	9.30
AY11V	SP養生枠11V【黄緑】	1097	50	7.80
AY09V	SP養生枠09V【ピンク】	899	50	7.10
AY06V	SP養生枠06V【無色】	595	50	5.90



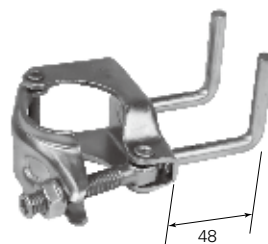
SP 養生クランプ

認 定

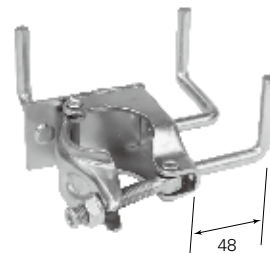
全 国

機材コード	機材名	結束数	重量(kg)
AEKV	SP養生クランプ兼用	30	0.46
AECV	SP養生クランプ兼用コーナー	20[土嚢袋]	0.62

AEKV



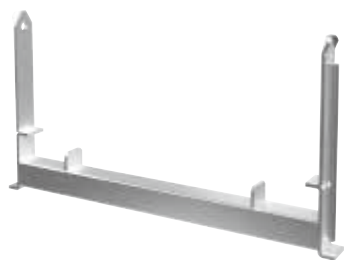
AECV



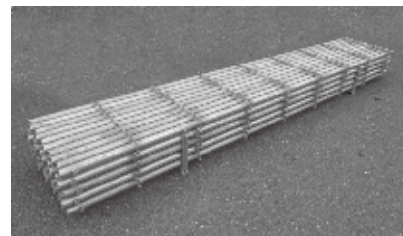
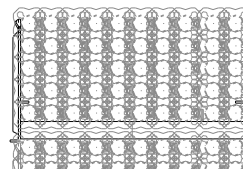
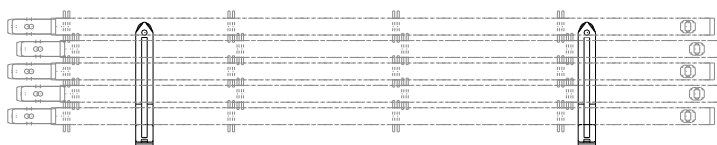
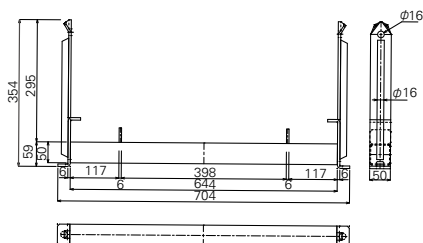
lq 支柱結束棒

全 国

機材コード	機材名	重量(kg)
IQAKW	lq支柱結束棒	5.10



・支柱結束棒セット数（2本1セット）

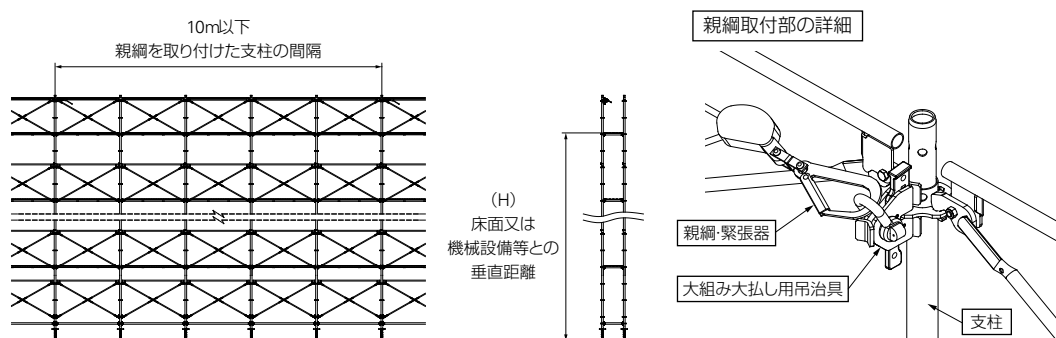


Iq System 組立基準

1.組立基準「支柱用親網の設置」

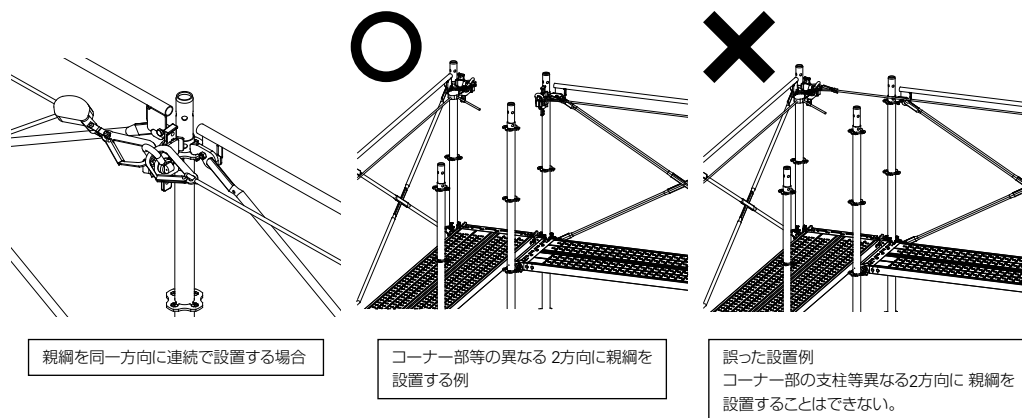
1) 組立解体作業は、手すり先行工法を前提とし、次の条件を全て満たすことで支柱用親網（以下、親網）を用いることができる。

- ① 親網は、認定品を使用し先行手すりを設けた後踏み側の支柱に取り付けること。
- ② 親網は、作業床よりおよそ95cm上方の先行手すり手すり材が取り付けいた支柱フランジの足場内側に、大組み大払し用吊治具（IQTG）を取り付けそのシャックルに親網のフックを適切に掛けること。
- ③ 親網を取り付けた支柱の間隔は、10m以下とし、緊張器（認定品）を使用し、適切に緊張すること。
- ④ 親網を設置した作業床と衝突のおそれのある床面又は機械設備等との垂直距離（H）を6.75m以上とする。なお、衝突のおそれのある床面又は機械設備等との垂直距離（H）が6.75m未満の場合については、厚生労働省の「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」において、親網を低い位置に取り付けする場合について記述された「作業場所の構造上、低い位置に親網を取り付けする場合には、短いランヤード又はロック機能付き巻き取り式ランヤードを用いる等、落下距離を小さくする措置を講じること。」に準じること。



2) 親網を連続して取り付ける場合は、次によること。

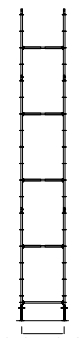
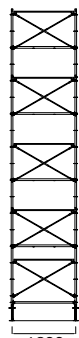
- ① 連続設置する親網は、既に取り付けた親網と同方向とし、親網連続部となる支柱がコーナー部等の異なる2方向の親網を兼用しないこと。
- ② 親網の連続部は、既に支柱に取り付けた大組み大払し用吊治具を兼用し、適切に親網のフックを掛けること。

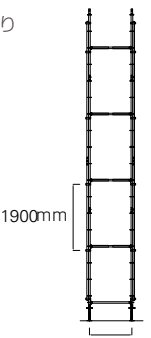
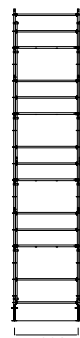
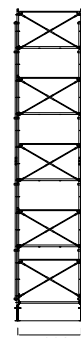


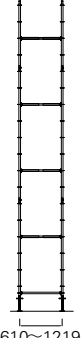
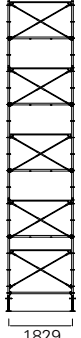
Iq System使用基準

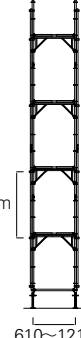
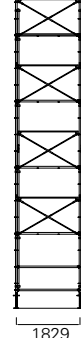
1. 本足場の許容支持力

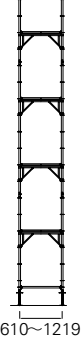
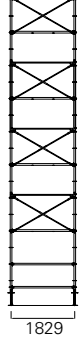
1) 支柱の性能

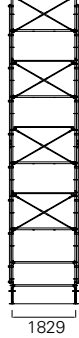
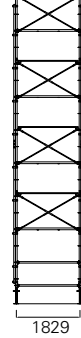
組立条件	組立図			許容荷重
建地補強無し 片側先行手すり				許容支持力 足場幅610~1107 11.2kN/支柱 足場幅1219 9.6kN/支柱
	610~1219 側面図	1829 前踏み側	1829 後踏み側	

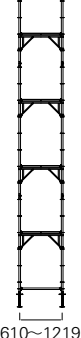
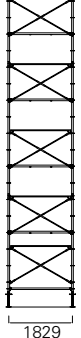
組立条件	組立図			許容荷重
単管補強 片側先行手すり				許容支持力 16.0kN/支柱
	側面図	前踏み側	後踏み側	

建地補強無し 両側先行手すり	 側面図	 前踏み側	 後踏み側	許容支持力 9.6kN/支柱
-------------------	---	--	--	---------------------------

フレーム補強材及び 単管補強(緊結金具 取付間隔1900mm) 両側先行手すり	 側面図	 前踏み側	 後踏み側	許容支持力 25.0kN/支柱
--	---	--	--	----------------------------

フレーム補強材 片側先行手すり	 側面図	 前踏み側	 後踏み側	許容支持力 16.0kN/支柱
--------------------	--	---	---	----------------------------

フレーム補強材及び 単管補強(緊結金具 取付間隔950mm) 両側先行手すり	 側面図	 前踏み側	 後踏み側	許容支持力 26.9kN/支柱
---	--	---	---	----------------------------

フレーム補強材 両側先行手すり	 側面図	 前踏み側	 後踏み側	許容支持力 19.2kN/支柱
--------------------	--	---	---	----------------------------

2) 先行手すりの性能

許容水平抵抗力 kN/1 枚 3.3

3) 梁枠の性能

機材名	使用長	許容支持力	
		(kN/1 枚)	(kN/1 点)
lq 梁枠 4 スパン	7316	28.8	9.6
lq 梁枠 3 スパン	5487	34.4	17.2
lq 梁枠 2 スパン	3658	34.5	34.5

4) 吊治具の性能

許容荷重 kN/ 個 7.35

5) ブラケットの性能

機材名	許容支持力 (kN)
lq ブラケット 610	3.375 (中央集中荷重)
lq ブラケット 360	
lq 張出ブラケット 610	
lq 張出ブラケット 360	
lq 伸縮ブラケット 71	2.45 (先端集中荷重)
lq 伸縮ブラケット 57	
lq 伸縮ブラケット 35	

6) 積載荷重

①足場の最大積載荷重は、次表に示された値以下、かつ、同時積載は 2 層までとする。

1 層 1 スパン あたり	同一層連続スパン載荷	250 kg
	同一層連続スパン以外の載荷	400 kg

②最大積載荷重は、床付き布わくの許容積載荷重を超えないこと。

③梁枠で構成された開口部上方の足場の全積載荷重は 800kg 以下とすること。

④梁枠上の積載は均等に配置すること。

7) 壁つなぎ

原則として、壁つなぎ（認定品）は垂直方向 2 層（3.8m）以下、水平方向 3 スパン（5.5m）以下の間隔で設けること。ただし、作業の必要上やむを得ない場合、次の条件を全て満たすことで垂直方向 2 層（3.8m）以上 4 層（7.6m）以下、水平方向 3 スパン（5.5m）以上 4 スパン（7.32m）以下とすることができる。

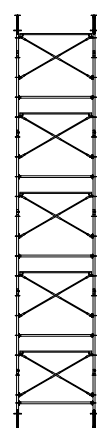
- ①梁間方向にフレーム補強材を全層全スパンに設けること。
- ②床付き布わくを床材と建地の間隔が 12cm 未満となるよう幅一杯に設けること。
- ③原則として、足場に、メッシュシート、防音シート、防音パネル等を設置しないこと。なお、足場に風荷重が作用する場合は、メッシュシート、防音シート、防音パネル等の設置の有無にかかわらず、想定される風荷重に耐え得るか確認すること。
- ④当該壁つなぎ間隔とした場合、支柱の許容支持力は 15.8kN/本とする。

2. 支保工使用時・・・種類

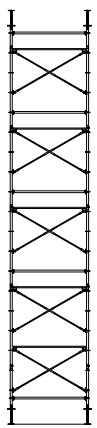
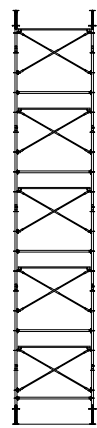
A 四角塔式型わく支保工

B ベタ支柱式型わく支保工

1) 支柱の許容支持力

組立条件	組立図	許容荷重	
桁行方向布材無し			許容荷重 22.56kN/皮柱
	桁行方向 610~1829	梁間方向 610~1829	

桁行方向布材有り

		許容荷重 28.44kN/皮柱
桁行方向 610~1829	梁間方向 610~1829	

2) 先行手すりの許容水平抵抗力

組立条件	許容水平抵抗力 (kN/1 枚)
桁行方向布材無し	3.1
桁行方向布材有り	3.1



株式会社タカミヤ

大阪本社 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 タワー B27 階 〒530-0011 T 06. 6375 3900

東京本社 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング 12 階 〒103-0027 T 03. 3276 3900



www.takamiya.co

製品は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。